Quick Installation Guide

English | 繁中 | 简中 | 日本語 | Français | Español | Deutsch | Português | Italiano | Türkçe | Polski | Русский | Česky | Svenska | العربية

IP7361 Network Camera

Outdoor • 2 MP • Day & Night

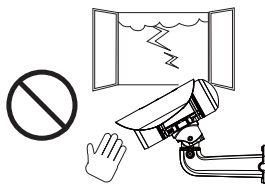
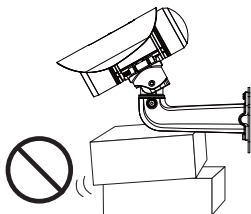
インストール前の注意

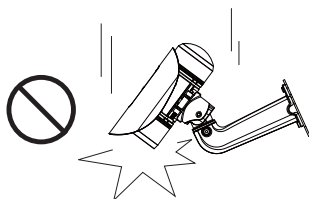
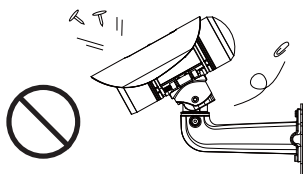
- **煙や異常なにおいに気が付いたら、直ちにネットワークカメラの電源を切ってください。**

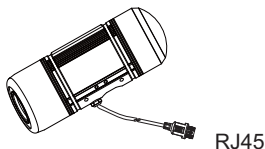
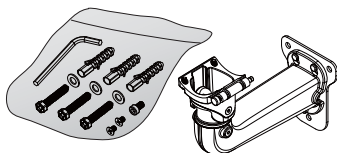
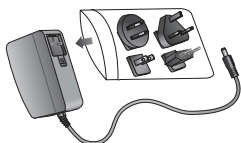
このような場合が生じたら、お買い求めになった販売店にご連絡ください。

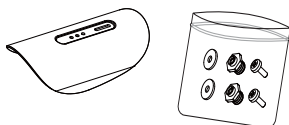
- **使用温度については、ユーザーマニュアルを参照してください。**

- **不安定な場所にネットワークカメラを置かないでください。**

- **雷が鳴っている時は、ネットワークカメラに触れないでください。**

- **ネットワークカメラに針のような物を差し込まないでください。**

- **ネットワークカメラを落とさないでください。**

パッケージ内容の確認

RJ45ケーブル付属IP7361

サンシールド

壁付けブラケGEAット

RJ45イーサネットエンクロージャ用防水コネクタ

電源アダプター

アライメントステッカー / シリカゲル

防水コネクタ(バックアップ用)

ソフトウェアCD

クイック インストール ガイド

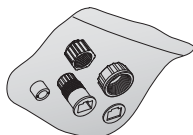
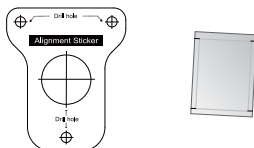
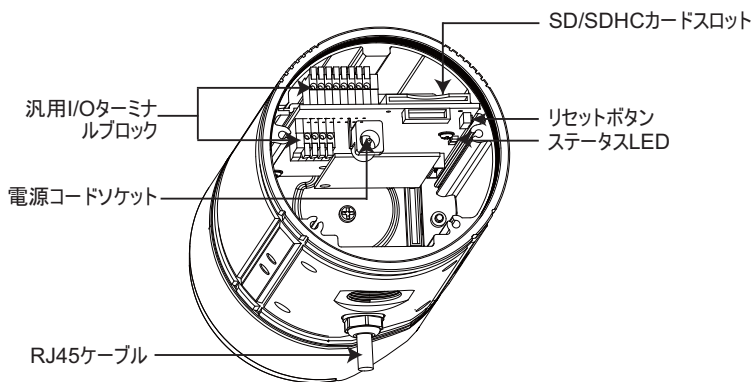
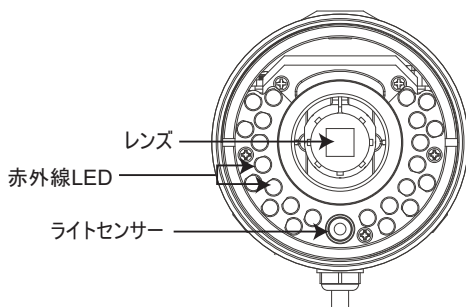
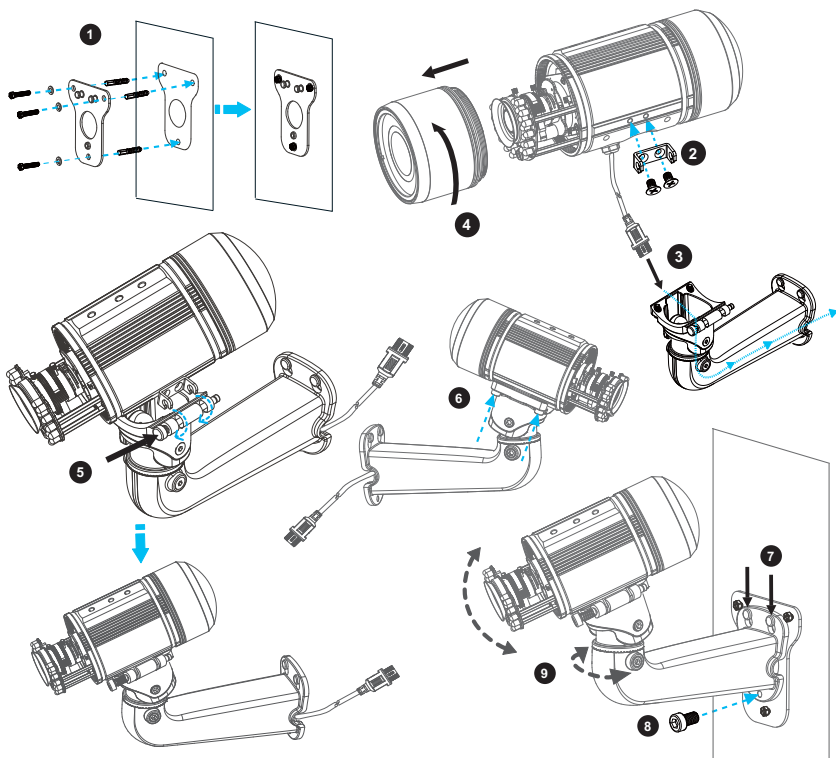
保証書

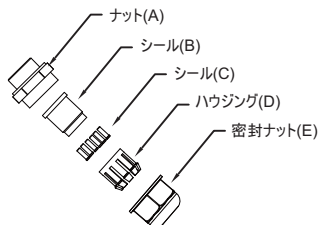
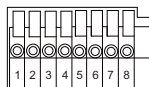
各部の説明

日本語

レンズ
赤外線LED
ライトセンサー

SD/SDHCカードスロット
汎用I/Oターミナルブロック
リセットボタン
ステータスLED
電源コードソケット
RJ45ケーブル

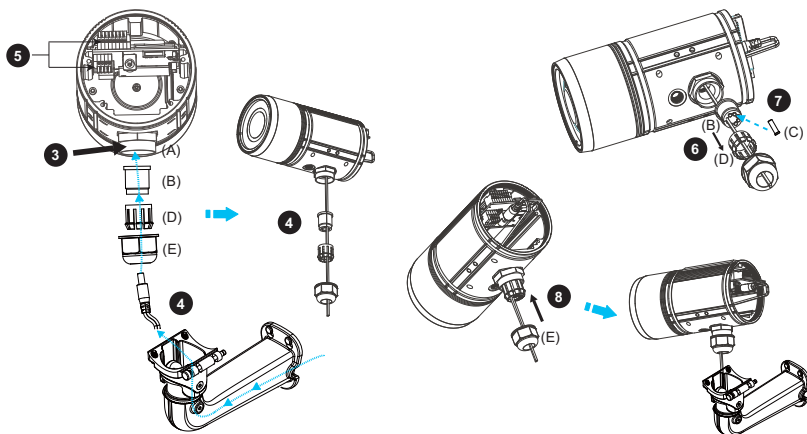
ハードウェア･インストレーション

1. 壁にアライメントステッカーを貼り付けます。壁に4つ穴を開けます。そして付属のプラスチックアンカーを穴に打ち込み、付属のネジでプレートを固定します。
2. コの字ブラケットをネットワークカメラの側にネジ2本で固定します。
3. RJ45ケーブルを壁付けブラケットの前面開口部に通します。(センサやアラームなど外付けデバイスを使用する場合は、次のページにある組立て手順をご参照ください。)
4. レンズカバーを開きます。
5. ほぞ穴のスプリングを押しながら、ブラケットを壁付けブラケットの溝に掛けます。
6. 壁付けブラケットの他方の側のネジ2本を締めます。
7. 壁付けブラケットをプレートに掛けます。
8. 付属のネジで壁付けブラケットを固定します。
9. 撮影する場所に向けて、壁付けブラケットの角度を調節します。

防水コネクタ

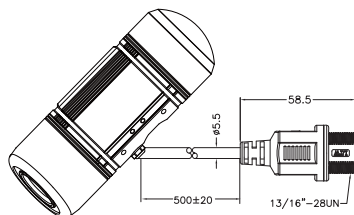
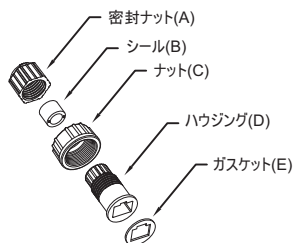
防水コネクタのコンポーネント

ピン配列

1	電源+12V
2	デジタル出力
3	デジタル入力
4	Ground (グラウンド)
5	AC 24V
6	AC 24V
7	RS485 +
8	RS485 -

1	外部マイク入力
2	Ground (グラウンド)
3	オーディオ出力
4	Ground (グラウンド)

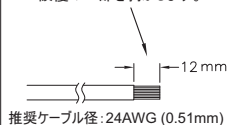
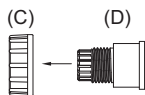
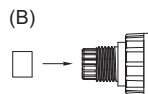
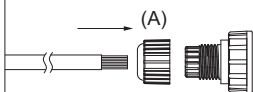
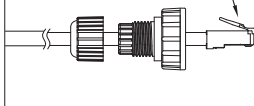
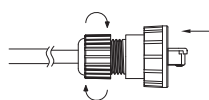
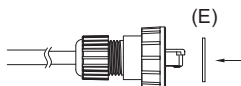
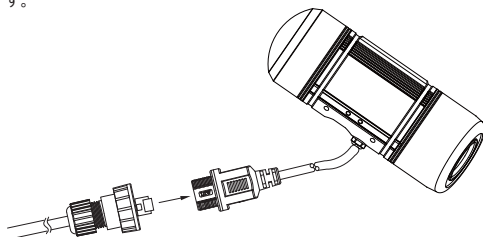
組立て手順

1. 上図のように防水コネクタを部品(A) ~ (E)に分解します。
2. ネットワークカメラの後部カバーを開けます。
3. ネットワークカメラ底部からゴムのストッパーを外し、ナット(A)を締めます。
4. 外付けデバイス用の電源が必要な場合は、下図のように電源ケーブルを壁付けブラケットおよび防水コネクタ (E --> D --> B --> A)に通します。そして電源ケーブルをソケットに接続します。注意：シール(B)には7個の穴があり、側面の一番大きな穴が電源コード用です。
5. センサやアラームなど外付けデバイスを使用する場合は、下図のようにケーブルを壁付けブラケットおよび防水コネクタ (E --> D --> B --> A)に通します。そしてピン配列を確認して汎用I/Oターミナルブロックに接続します。注意：推奨されたケーブル径は2.0 ~ 2.8mmです。
6. シール(B)をハウジング(D)に押し込みます。
7. シール(C)をシール(B)の空いている穴に入れて湿気を防ぎます。
8. シーリングナット(E)をしっかり締めます。

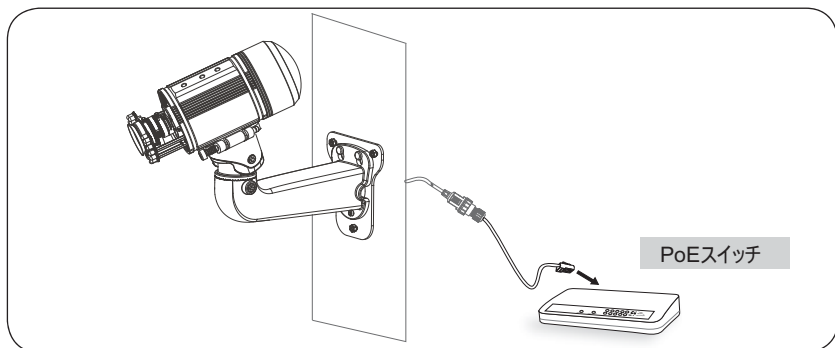
4 ケーブルの接続

RJ45ケーブルコネクタ

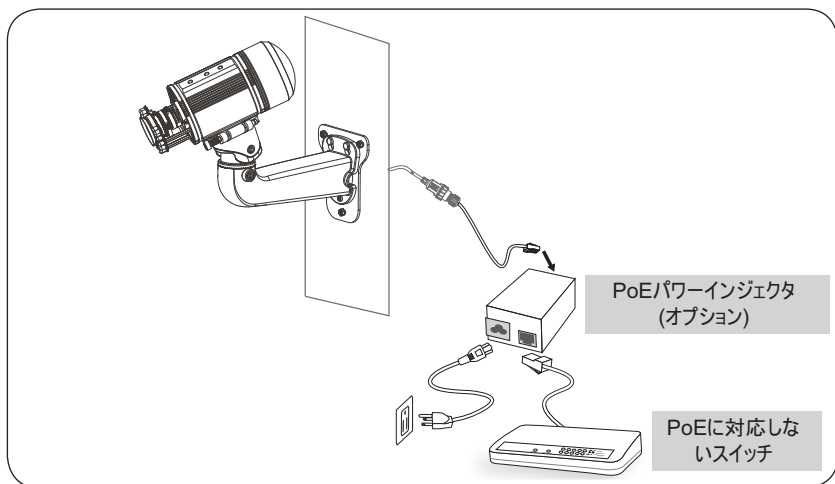
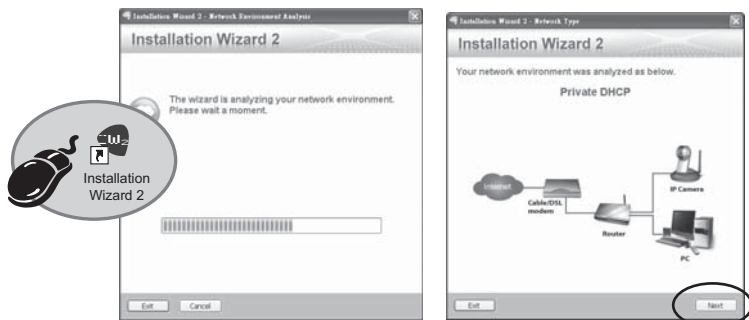
RJ45ケーブルサイズ(単位：mm)

防水コネクタのコンポーネント

組立て手順

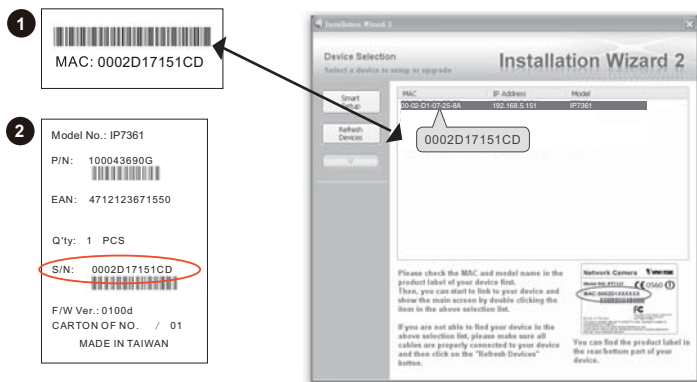
1. イーサネットケーブルを用意し、被覆の一部を剥がします。

推奨ケーブル径：24AWG (0.51mm)

2. ハウジングをナットに入れます。

3. シールをハウジングに入れます。

4. 被覆を剥いだイーサネットケーブルを密封ナットとハウジングに通します。

5. ケーブルにRJ45プラグを取り付けます。

6. RJ45プラグをハウジングに挿し、密封ナットを締め付けます。

7. ハウジング前部にガスケットを取り付けます。

8. イーサネットケーブルをRJ45ケーブルに接続し、コネクタをしっかり固定します。

パワー・オーバー・イーサネット(PoE)

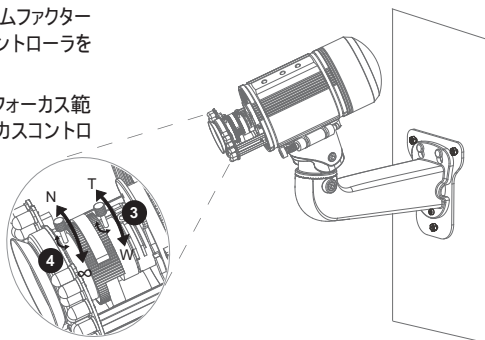
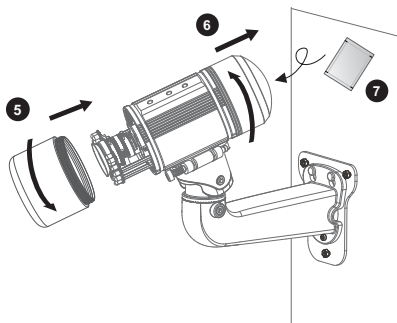
PoE対応スイッチを使用する場合

カメラはPoEに適合しているため、電源およびデータ送信を一本のイーサネットケーブルによって行うことができます。イーサネットケーブルでカメラをPoE対応スイッチに接続するには、以下の図を参考にしてください。

PoEに対応しないスイッチを使用する場合

PoEパワーインジェクタ(オプション)を使用して、カメラとPoEに対応しないスイッチを接続してください。

1. ソフトウェア CD の Software Utility ディレクトリから「Installation Wizard 2」を実行します。
2. プログラムが、あなたのネットワーク環境の分析を行います。あなたのネットワークが分析された後、「Next」ボタンをクリックしてプログラムを続行してください。

3. プログラムは同じLAN上で VIVOTEK ビデオレシーバー、ビデオサーバー、またはネットワークカメラを検索します。
4. 検索が終わると、メインのインストーラウィンドウがポップアップ表示されまう。デバイス下部のラベルに一致するMACをクリックして、ネットワークカメラにInternet Explorerを接続します。

7 使用可能

1. インターネットよりネットワークカメラにアクセスします。
2. ウェッブブラウザあるいはレコーディングソフトウェアからライブビデオを検索します。

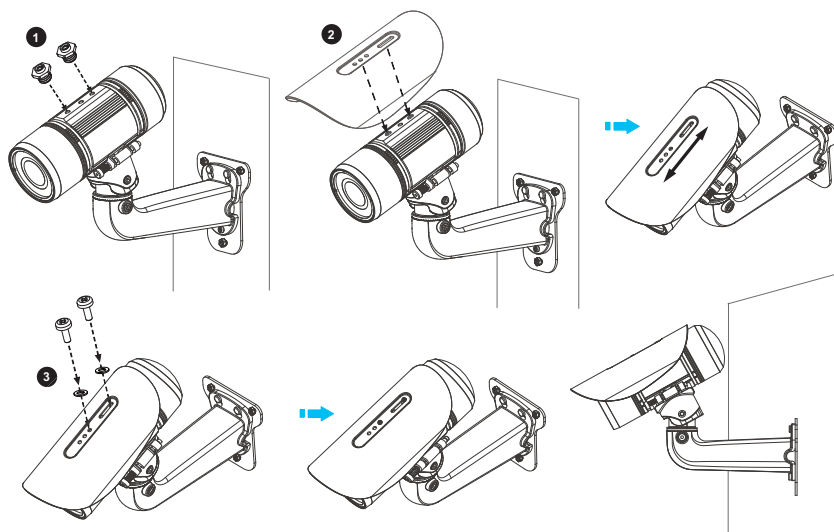
設定の詳細は、ソフトウェア CD のユーザーマニュアルを参照してください。

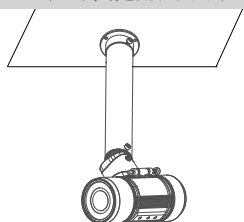
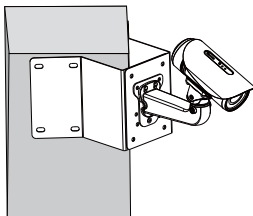
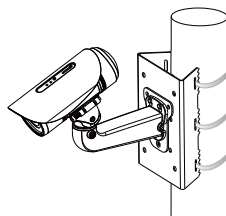
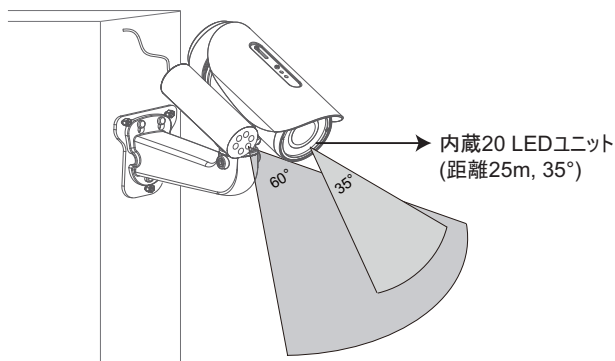
3. ズームコントローラのねじを抜いてズームファクターを調整します。完了したら、ズームコントローラを締め付けます。
4. フォーカスコントローラのねじを抜いてフォーカス範囲を調整します。完了したら、フォーカスコントローラを締め付けます。

5. レンズカバーを固定します。
6. 後部カバーを開けます。
7. アルミホイル真空バッグを取り外し、シリカゲルを取り出します。シリカゲルを後部カバー内に入れてから、後部カバーを締めます。(インストール後にバックカバーを開けた場合は、シリカゲルを新しいものと交換してください。)

注意

屋外で付属のサンシールドを使う場合は、次の手順で取り付けてください。

1. 付属の2つのねじを締めてください。

2. 付属のサンシールドをネットワークカメラに取り付け、希望する位置までスライドさせます。

3. サンシールドを付属の2つのねじで固定します。

付属品

VIVOTEKは、種々の応用を対象として、下図のような付属品を提供しています。購入の詳細情報はVIVOTEKのオフィシャルウェブサイトをご参照ください。

IR投光器(距離30m, 60°)

30m, 60° IR投光器は、ネットワークカメラの有効範囲を広げ、記録画像のハロー現象を改善します。